

実践『ペルソナ』通信 (No. 102)

「パスケース」に関する調査

実践女子大学人間社会学部 実践「ペルソナ」研究会は、女子大学生を対象に、女子大学生の「パスケース」についてアンケート調査を実施しました。

※実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大学人間社会学部における「統計学科（担当：竹内光悦）」のゼミ生を中心に組織され、実践女子大学生が「自分たち自身」の消費活動、ライフスタイル等を研究する研究会です。

はじめに

通学に必要な交通系 IC カードを持ち歩くためのアイテムとして、「パスケース」があります。様々なデザインやブランドがあり、自らの好みに合わせて選ぶことができます。最近では交通系 IC カードの機能がスマートフォン上でも利用できるようになり、モバイルアプリの普及も高まっています。そこで今回の調査では、女子大生の「パスケース」について調べていきます。

総括

今回の調査を通して、女子大生の約 7 割がパスケースを使用しており、自分で購入したものよりも貰いものの割合が多いことが確認できました。購入場所は雑貨屋とブランドショップが多く、デザインは無地を好む傾向にありました。現在使用しているパスケースへの満足度は約 9 割と高く、長く使用している人が多いことがわかりました。また、ブランドものを選んでる人が全体的に多く、購入時に最も重視されているのはデザインであることがわかりました。パスケースには交通系 IC カードと学生証を一緒に入れている人がほとんどでした。

Topics

- (1) パスケースを使用している人が半数以上
- (2) 使用しているパスケースは、貰いものである割合が多い
- (3) パスケースは雑貨屋もしくはブランドショップで購入する人が多い
- (4) パスケースのデザインは無地が多い
- (5) 現在使用しているパスケースに満足している人は約 9 割
- (6) ブランドもののパスケースを使用している人が多い
- (7) パスケースを購入する上で最も重要視しているのは「デザイン」
- (8) パスケースには交通系 IC カードと学生証を一緒に入れている人が多い
- (9) パスケースは長く使う人がほとんどで、買い替えを検討するのは壊れたとき

調査担当者

実践『ペルソナ』研究会 澤田咲里・田中瑠華・西口実侖

調査概要

- ・調査対象：女子大学の学生及び共学大学の女子学生
- ・調査方法：Google フォームによるインターネット調査
- ・調査期間：2021年6月6日（日）～6月21日（月）
- ・有効回答者数：193名

調査結果

(1) パスケースを使用している人が半数以上

交通系 IC の使用形態として「カード型をパスケースに収納している」と回答した人は67.9%であり、収納場所にパスケースを利用している人が半数以上いることがわかりました（図1）。

「カード型をパスケース以外に収納している」と回答した人にカードの収納場所を尋ねると、財布に収納している人が最も多い結果となりました（図2）。モバイルで使用している人、交通系 IC カードをパスケース以外に収納している人にその理由を尋ねると、「モバイルは残高が分かるから」、「パスケースでは忘れる可能性が高いから」といったものが多くあがっていました。

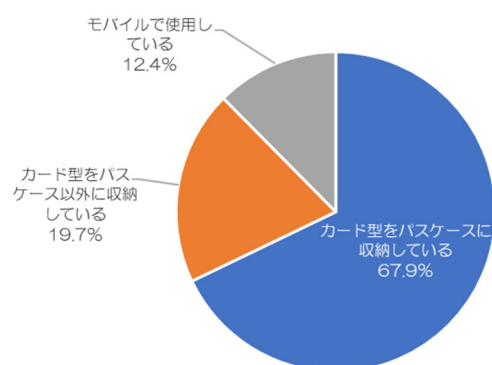


図1：交通系 IC の使用形態（N=193）

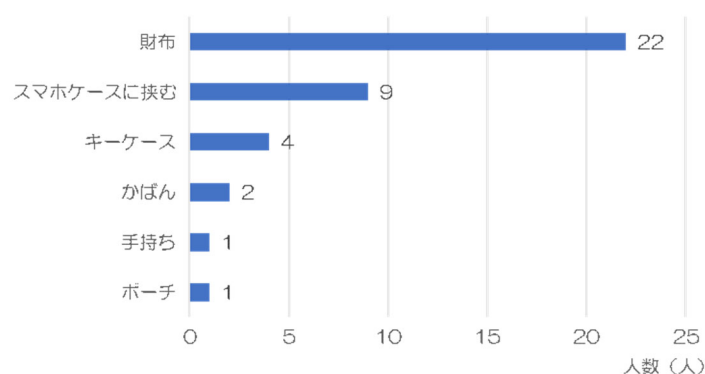


図2：パスケース以外の収納場所（N=39）

(2) 使用しているパスケースは、貰いものである割合が多い

現在使用しているパスケースをどのように入手したのか調査したところ、貰いものである人が58%、自分で購入した人が42%となりました(図3)。パスケースの入手先としては「両親」が最も多く、二番目に「自分で購入した」、三番目に「大学」という結果となりました(図4)。半数以上が貰いものであるパスケースを使用していることから、パスケースは贈り物として人気であることがわかります。

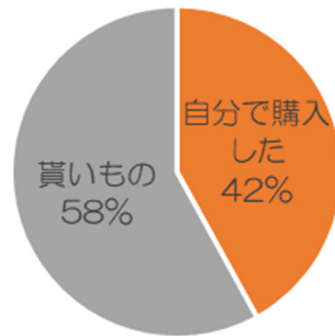


図3：パスケースをどのように入手したか (N=131)

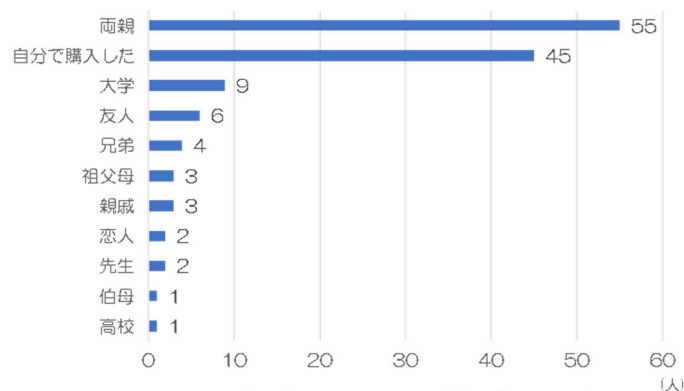


図4：パスケースの入手先 (N=39)

(3) パスケースは雑貨屋もしくはブランドショップで購入する人が多い

パスケースを使用している人にパスケースを購入した場所を聞いたところ 34%の人が「雑貨屋」、31%の人が「ブランドショップ」で購入していることがわかりました(図5)。26%の人は貰いものであると回答し、残り 10%の人がその他を回答しました。その他の中には、大学から支給されたパスケースや舞台のグッズなどが含まれています。

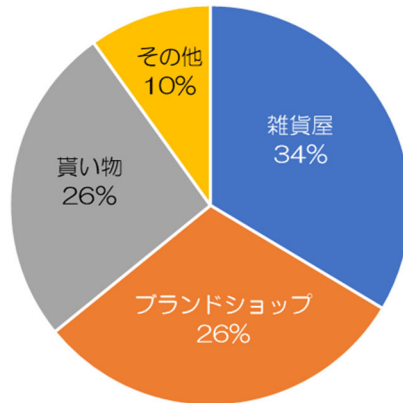


図5：パスケースの購入場所 (N=131)

(4) パスケースのデザインは無地が多い

使用しているパスケースのデザインとして、「無地」と回答した割合が 32.1%と最も高く、次に多かったのが「ブランド特有のデザイン」の 25.2%、「柄物」、「キャラクター」が並ぶといった結果になりました (図6)。このことから、パスケースは飽きにくく、且つ服装や持ち物に合わせやすいシンプルなデザインのもものが選ばれる傾向にあることがわかりました。「キャラクター」、「柄物」のほかにも「アーティストのロゴ」がついたパスケースを使用している人もいることから、パスケースは使用者の個性や好みの系統が現れやすいグッズであることがわかりました。

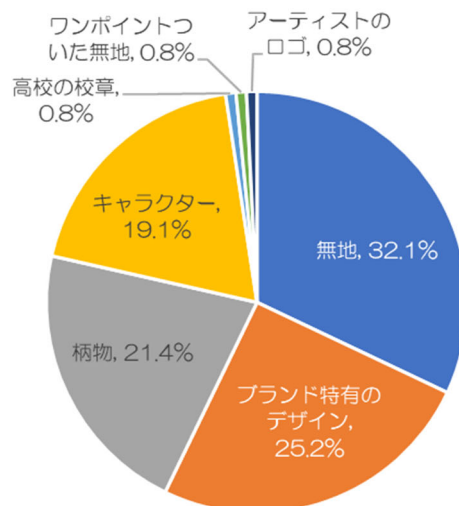


図6：パスケースのデザイン (N=131)

(5) 現在使用しているパスケースに満足している人は約9割

現在使用しているパスケースについて満足しているか尋ねたところ、「満足している」が 73%、「やや満足している」が 21%、「あまり満足していない」が 6%となり、「満足していない」と答えた人はいない結果となりました。「満足している」と「やや満足している」を合わせると 94%となり、ほとんどの人がパスケースに満足していることがわかります。

また、「満足していない」と答えた人がいなかったことから、パスケースに満足していない人はそのまま使用し続けるのではなく買い替える等の対応をとっているのではないかと考えられます。

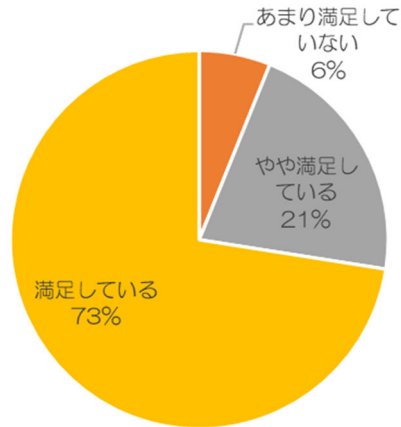


図7：パスケースの満足度（N=131）

(6) ブランドもののパスケースを使用している人が多い

パスケースを使用している人に使用しているパスケースのブランドを聞いたところ49%の人がブランドもののパスケースを使用していることがわかりました（図8）。30%の人はノーブランドのパスケースを使用していると回答し、21%の人がパスケースのブランドは不明と回答しました。1番目に多かったブランドはCOACHで11人、2番目に多かったブランドはKate spadeで9人、3番目に多かったブランドはディズニーで5人という結果でした。

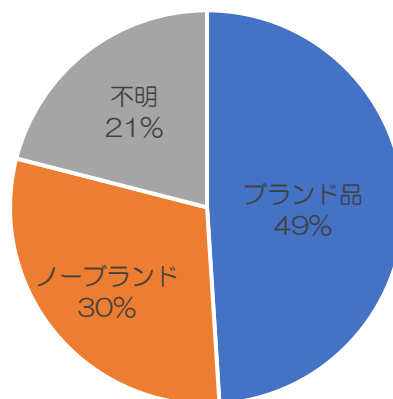


図8：パスケースのブランド（N=131）

(7) パスケースを購入する上で最も重視しているのは「デザイン」

デザイン、機能性、素材、容量、サイズ、値段の6つの項目において、パスケースを購入する際のどのくらい重視するかを調査した結果、デザインを最も重視する傾向にあることがわかりました(図9)。デザインの次にはサイズが重視されており、持ち運びに最適なサイズであるかどうかも重要なポイントであるといえます。一方で素材、容量は重視されない傾向にあり、デザインやサイズが好みであればそのほかの点においては特にこだわりのないのではないかと考えられます。

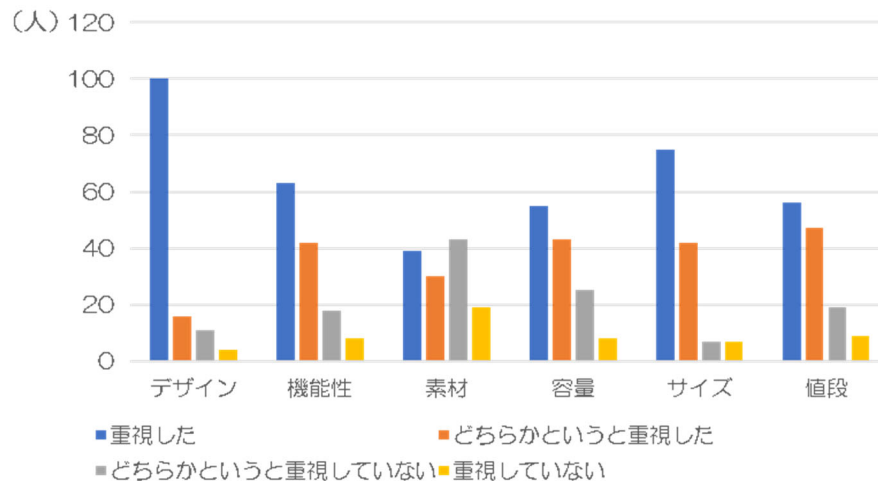


図9：パスケースを購入する際に重視する項目 (N=131)

(8) パスケースには学生証を入れている人が多い

現在使用しているパスケースについて、交通系 IC カードと一緒にどんなものを入れているのかを複数回答で尋ねたところ、「学生証」と答えた人が102人と最も多く、この項目が回答の約7割を占めていました(図10)。次から順に、「交通系 IC カードのみ」が36人、「身分証」が20人、「金融系カード」が11人、「現金」が6人、「テレホンカード」が3人、「アルバイト先のカード」が2人、「家の鍵」が2人、「ポイントカード」が2人、「絆創膏」が2人となりました。そのほか、「駐輪場の定期カード」、「マイナンバーカード」、「図書館のカード」、「FCの会員カード」といった回答もありました。このことから、女子大学生の約7割がパスケースの中に学生証を入れていることがわかります。実践女子大学では入門ゲートを通るために学生証が必要なため、すぐに取り出せるパスケースに入れているのではないかと考えられます。また、「交通系 IC カードのみ」と答えた人が全体の約3割しかいないことから、ほとんどの人がパスケースの中に2つ以上のものを入れていることがわかります。

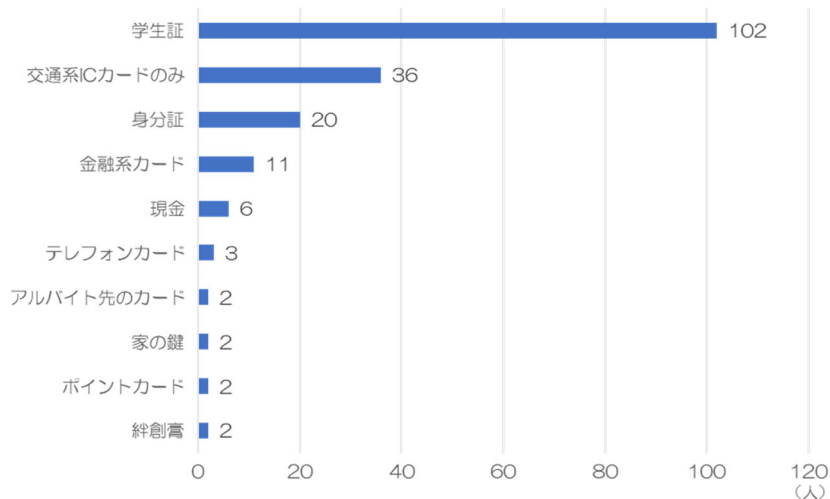


図 10：パスケースに入れているもの (N=131)

(9) パスケースは長く使う人がほとんどで、買い替えを検討するのは壊れたとき

パスケースを長く使う人の割合が多く、買い替えを検討するときは壊れた時が1番多いことがわかりました。

図 11 より、パスケースを使用している人にパスケースを変えるタイミングを聞いたところ、42.7%の人が「壊れたとき」と回答しました。2番目に多かったのは「欲しいパスケースが見つかったとき」で29.7%、3番目に多かったのは「汚れたとき」で14.5%でした。また、「プレゼントで新しいパスケースをもらったとき」と回答した人が12.2%おり、「デザインに飽きたとき」と回答した人が0.8%であることがわかりました。

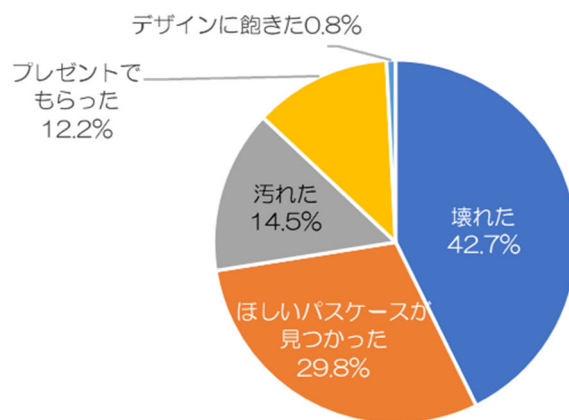


図 11：パスケースの買い替えを検討するタイミング (N=131)

考察

通学や外出に必要な交通系 IC カードの収納先は、パスケースだけでなくモバイルや財布など多岐にわたっています。今回の調査では、交通系 IC カードをパスケースに収納していると答えた人は約 68%であり、女子大学生の多くはパスケースを使用していることがわかりました。また、使用しているパスケースは貰いものが多く、その相手は両親が 42%と最も多い結果となりました。このことから、パスケースは贈り物として選ばれやすい傾向にあることがわかりました。

現在使用しているパスケースに満足している人は約 9 割で、買い替えを検討するタイミングが「壊れたとき」が約 43%と最も多かったことから、好みのパスケースを長く使用する人がほとんどで定期的買い替えることはないということがわかりました。

パスケースを購入する際にはデザインを重視する人が多く、使用しているデザインは「無地」、「ブランド特有のデザイン」が多いことがわかりました。このことから、頻繁に人前に出すものではないが、持ち歩くうえでの利便性よりも自身の気分が上がるようなパスケースを選んでいるのではないかと考えられます。パスケースの入手先を見ると多い順に「両親」、「自分で購入した」と続く中で三番目は意外にも「大学」という結果となりました。よって、女子大学生によっては必ずしも有名ブランドを重視する訳ではなく、デザインの良い大学オリジナルのパスケースには需要があることがわかりました。

パスケースの購入場所としては、「雑貨屋」と回答した人が約 34%、「ブランドショップ」と回答した人が約 31%と並ぶ結果となりました。ブランド別で見ると、女子大学生に好まれているブランドは COACH、Kate Spade、ディズニーであることがわかりました。また、使用しているパスケースのブランドについては「ノーブランド」と回答した人が 30%、「不明」と回答した人が 21%だったことから、全体の約半数はブランド関係なくパスケースを使用していることが分かります。しかし一方で、もう約半数はブランド品を使用しているため、アルバイトなどで自由にお金を使えるようになった大学生ならではの結果ではないかと考えられます。

パスケースには交通系 IC カード以外に学生証を入れている人が 102 人と最も多く、そのほか身分証、金融系カード、家の鍵などすぐに取り出す必要のあるものを収納している傾向にありました。女子大学生にとってパスケースは、交通系 IC カードを入れるだけのツールではないことがわかります。特に実践女子大学の学生は入校時に学生証の提示が求められるため、このような結果になったのではないかと考えられます。

以上の結果から、モバイル化が進む中でもデザイン性の高いブランドもののパスケースを使用している人の割合が高く、貰いものが多いということがわかりました。特に両親から贈り物としてもらうことが多く、進級や進学の際に贈り物として選ばれる定番グッズなのではないかと考察できます。